

生徒会役員選挙・実践投票

令和5年11月24日（金）2校時・3校時に生徒会役員選挙を行いました。
生徒会役員選挙に先立ち、能代市選挙管理委員会事務局の方から、投票によって社会に関わる
ることについて話をいただきました。
選挙年齢が18歳以上に引き下げられてから数年が経ちますが、現実はまだ若い世代の投票
率が低いままであり、今後の世の中を考えて、是非選挙に向かう成人になって欲しいという
内容でした。
その後、立会演説会を行い、立候補する生徒が決意を述べました。



投票と社会への関わりについてのお話



立会演説会の様子



投票箱が空であることを確認



投票箱へ投函

投票所を想定した会場で実際の形式と同じように、入場整理券、投票用紙を準備し、投票箱
や記載台を選挙管理委員会からお借りして投票を行いました。職員が立会人となり、3年生から
順番に投票が始まりました。生徒たちは緊張しながらも投票手順に従いしっかりと投票を行
いました。

今回の実践投票をとおして、有権者になる意義と公式な投票方法を学ぶことができました。
この経験が主権者として、社会のことや自分自身や地域の将来のことを考えるきっかけにな
れればと思います。



開票作業についての説明を受ける



開票作業の様子